

第3号議案

令和6年度事業計画（案）について

1. 定時総会

日程：令和6年7月16日（火）

場所：レンブラントホテル大分 2階「二豊の間」
(講演会)

演題「発芽野菜による新たな市場創出の軌跡」

講師 株式会社村上農園 代表取締役社長 村上 清貴 様

2. マッチング

コーディネーターによるマッチング

おおいた食品産業企業会コーディネーター 西川 学

（活動内容）

- ・ニーズに応じた委託加工企業の調査・紹介
- ・農林水産部等との連携による加工用原材料などの調査・紹介
- ・会員企業の困りごとに対する相談対応

3. 商品開発

① 食品オープンラボの運営

各種加工食品の製造、殺菌、充填から試作品の簡易評価・分析まで、一連の製品開発を支援

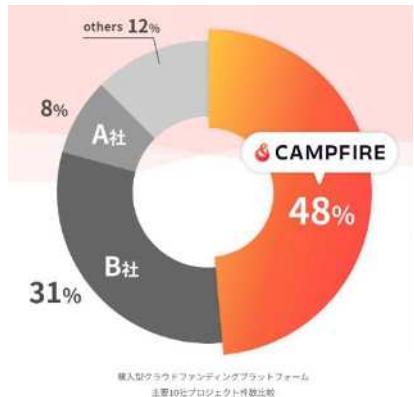
②クラウドファンディング **NEW!!**

開発した新商品のテストマーケティングの場として、クラウドファンディングサイト「CAMPFIRE」を活用し、会員企業の新商品開発、販路拡大に繋げる。

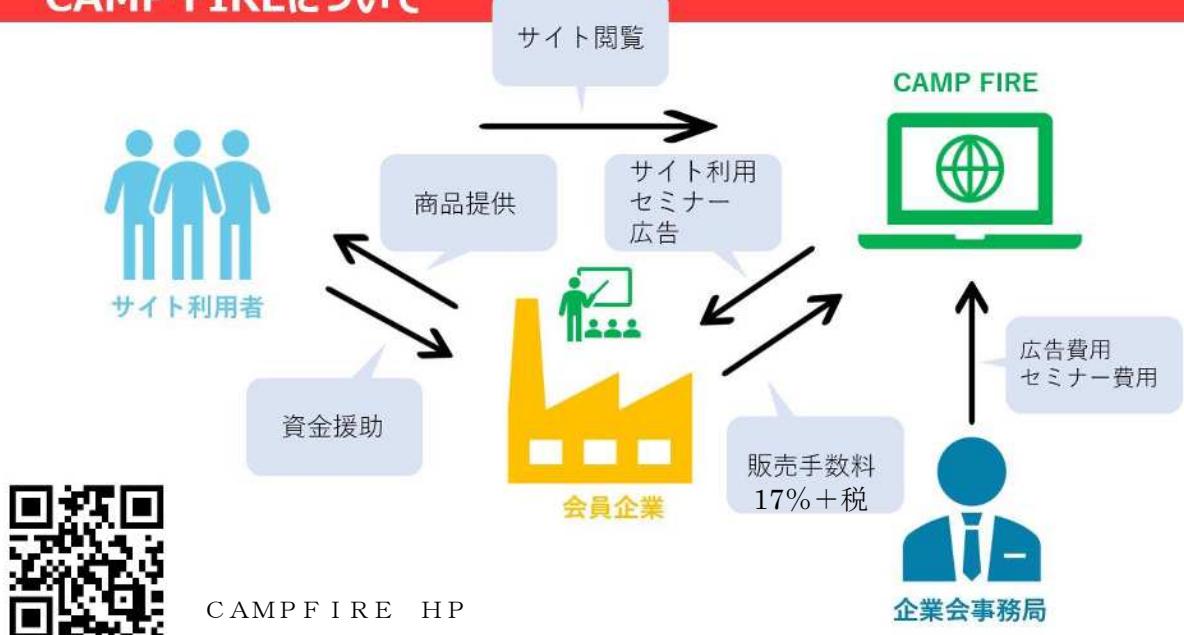
- ・クラウドファンディングサイト「CAMPFIRE」への登録支援
- ・有効活用するための学習会の開催
- ・企業会専用ページ（ランディングページ）の作成
- ・CAMPFIRE会員へのメルマガ配信

◆ CAMP FIREについて

- ・国内最大手（シェア率48%）
- ・手数料17%+税（業界2番手は18.2%+税）
- ・PV数1,600万
- ・会員数400万人以上
- ・累計支援金額850億円以上



CAMP FIREについて



4. 人材育成

① 商品開発人材育成研修

商品開発の一連の流れを実践形式で体験できる研修

- ・実施回数：全5回程度（6月～翌3月）
- ・テーマ
 - 第1回「自社製品をどう売ったらよいか？」
 - 第2回「ブランド構築、訴求テクニックなど」
 - 第3回「レトルト・冷凍技術（企業見学）」
 - 第4回「テストキッチンで試食、講師・シェフによる講評」
 - 第5回「なぜこの商品が売れるのか？」

② 食品基礎力育成研修

商品開発、品質管理、生産管理、コーチング、原価計算などの基礎的なスキルを学習（一部は、オープン形式で全会員企業向けに開催）

・実施回数：全10回程度（7月～翌3月）

・テーマ

第1回「グループミーティング デジタル化現状把握」

第2回「食品製造の基礎知識、食品関連法規」

第3回「HACCPのための衛生管理」

第4回「食品表示の最新情報」

第5回「コーチング」（オープン形式）

第6回「工場見学会」（オープン形式）

第7回「商品開発・マーケティング」（オープン形式）

第8回「工場原価計算の必要性」

第9回「原価計算の実習」

第10回「原価計算の実習」

5. 販路開拓

①HARPCセミナー

アメリカでは、食品安全強化法（FSMA）が2011年に制定され、HACCPが義務化されたところ、2016年には同法103条の適用が開始となり、HACCPから次世代型HACCPといわれる「HARPC（ハープシー）」へと移行されている。近い将来、日本からの食品関係輸入にも義務化されることが想定されるため、HARPCや食品業界を取り巻く国際情勢についてのセミナーを開催する。

・実施回数 1回（8月）

② 展示会、商談会への出展支援

- ・Food EXPO 九州（10月）
- ・通販食品展示商談会（10月）
- ・沖縄大交易会（11月）
- ・FOOD STYLE 九州（11月）
- ・FOOD STYLE 関西（令和7年1月）
- ・スーパー・マーケットトレードショー（令和7年2月）

※展示商談会に向けたセミナーも実施

③ デジタルマーケティング販路開拓支援事業

～おおいた食のたすきプロジェクトの推進～

令和2年度に運用を開始した企業会ホームページ（おおいた食のたすき）のコンテンツを充実させ、県内食品企業と県外企業とのマッチングを促進

- ・会員企業の取材記事の充実
(年30社程度を新規/更新、各企業の受賞歴等も掲載)
- ・マッチング事例の紹介
- ・Shutto 翻訳（自動翻訳）の搭載（越境ECとの連携）
- ・メルマガ など

すべては
「美味しい」のために。

はじめて食べた忘れられないあの味。

口にした瞬間の感動は今でも鮮明に覚えている。

時代を超えて受け継がれる技術と作り手の想い。

大分県から日本中に繋いでいく「食のたすき。」

新しい「美味しい」が生まれるために

私たちは繋いでいく。

私たちの想い



④ 越境 EC (BtoC) **NEW!!**

BtoC 専用の越境 EC サイト「ZenPlus」との業務提携により、会員企業の海外販路拡大に向けた支援を実施する

- ・越境 EC サイト「Zen plus」への登録支援
- ・越境 EC や ZenPlus についての学習会の開催
- ・企業会専用ページ（ランディングページ）の作成

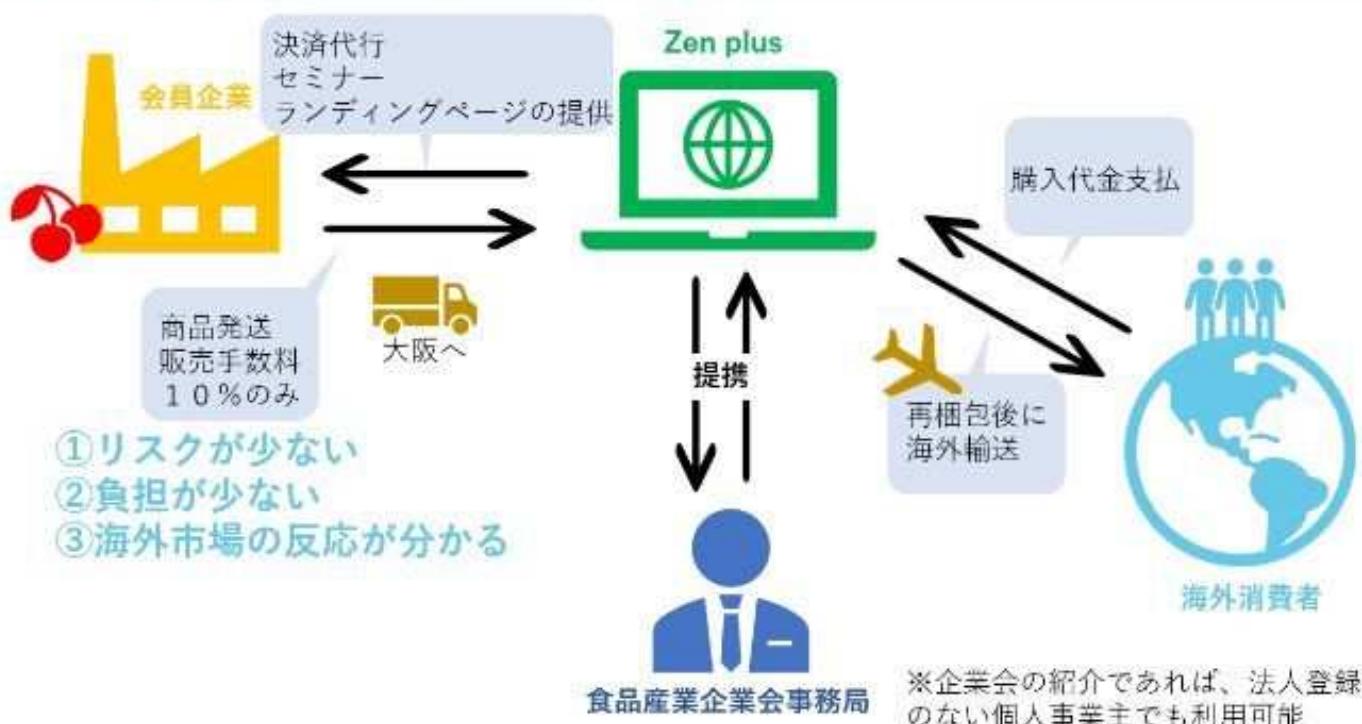


ZenPlus HP

◆ZenPlusについて

- ・ユーザー数約 190 万人
- ・購入点数 600 万点以上
- ・発送国 174 か国以上(米国 23%、EU 19%、オーストラリア 6%)
- ・対応言語 19 言語、日本語で商品登録
- ・郵送代行(大阪府の倉庫に発送するのみ)
- ・決済代行
- ・販売手数料 10%のみ(初期費用、月額費用、掲載費用なし)

「Zen plus」について



⑤ 越境 EC (BtoB) **NEW!!**

BtoB 専用の越境 EC サイト「Nopat」との提携により、会員企業の海外販路拡大に向けた支援を実施する

- ・越境 EC サイト「Nopat」への登録支援
- ・有効活用するための学習会の開催
- ・Nopat を介した大規模 EC サイトへの登録支援
- ・バイヤーとの通訳や通関の支援

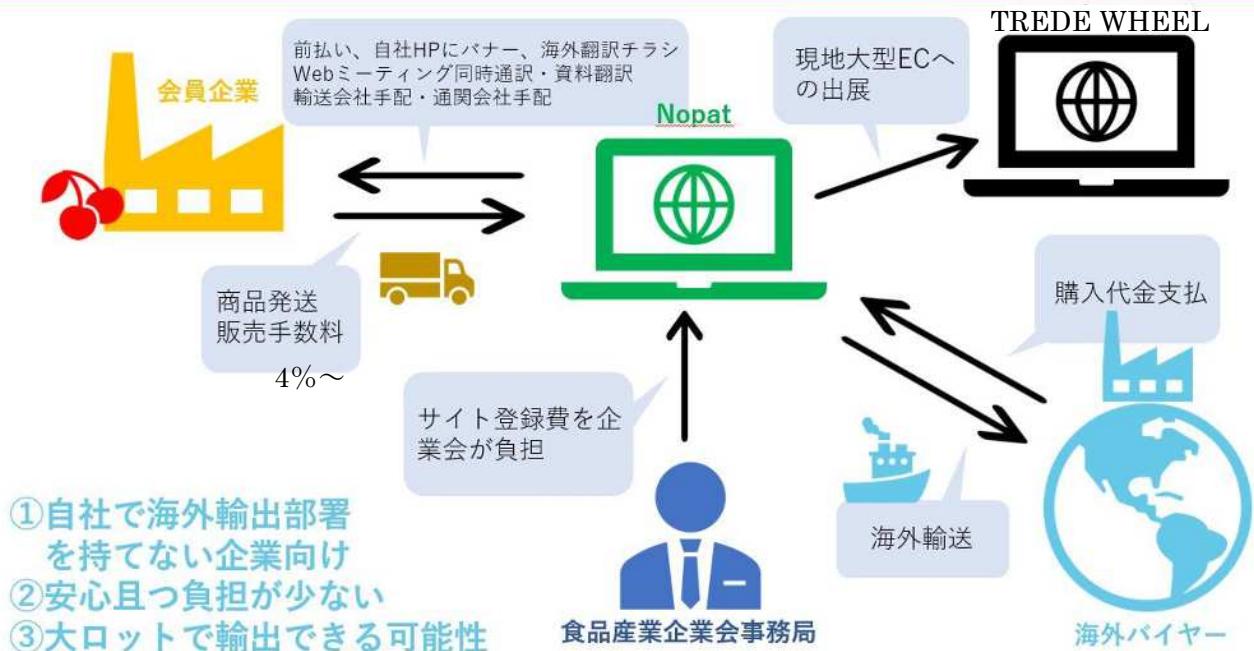
◆Nopat について

- ・発送国約 80ヶ国
- ・年間約 8,000 件の取引実績
- ・対応言語 15か国以上、翻訳・通訳支援
- ・販売手数料 4%~
- ・決済代行
- ・自社 HP にバナー表示



Nopat HP

「Nopat」について



6. 10周年記念セミナー（案）

企業会設立 10周年を記念したセミナーの開催（秋口）

- ①記念講演
- ②交流会 など

令和6年度予算(案)

収入の部

(単位:千円)

科 目	6 年度 当初予算額 (A)	5 年度 当初予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	備 考
会 費	2,180	2,130	50	会員・協力会員の増によるもの R5年度 R6年度 会員 97社 → 99社 協力会員 23社 → 24社 計 118社 → 123社 ※会員のうち2社は前年度中に支払済のため 6年度予算からは減じて計上
負 担 金	25,149	25,501	▲ 352	大分県負担金(事業費の減、会費の増に伴う減)
繰 越 金	3,693	3,710	▲ 17	
収 入 計	31,022	31,341	▲ 319	

支出の部

(単位:千円)

科 目	6 年度 当初予算額 (A)	5 年度 当初予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	備 考
マッチング事業費	4,268	4,268	0	
商品開発事業費	2,550	2,000	550	
オープンラボ運営費	2,000	2,000	0	
クラウドファンディング事業費 (CAMP FIRE)	550		550	新規事業による皆増 (ランディングページの作成)
人材育成事業費	5,766	5,766	0	
うち、食品基礎力育成研修	1,036	1,036	0	
うち、商品開発人材研修会費	4,730	4,730	0	
販路開拓事業費	14,108	15,798	▲ 1,690	
うち、HACCP等支援事業費	165	2,805	▲ 2,640	事業内容見直しによる減 (HARPCに重点化)
うち、おおいた食のたすきプロジェクト事業費	6,657	6,257	400	取材数増、シット翻訳機能搭載
うち、越境EC (BtoC) 事業費 (Zenplus)	330		330	新規事業による皆増 (ランディングページ制作費用)
うち、越境EC (BtoB) 事業費 (Nopat)	220		220	新規事業による皆増 (サイト登録費用 40社程度)
うち、フードエキスポ九州出展事業費	0	450	▲ 450	
うち、フードスタイル九州出展事業費	460	1,946	▲ 1,486	
うち、通販展示商談会出展事業費	220	321	▲ 101	
うち、沖縄大交易会出展事業費	649	443	206	
うち、フードスタイル関西出展事業費	606		▲ 1,568	
うち、SMTS出展事業費	4,801		4,801	
うち、中小企業販路拡大ステップアップ応援事業費	0	1,402	▲ 1,402	
事務局経費	2,900	1,800	1,100	10周年記念セミナー(仮称)の経費の増
次年度繰越金	1,430	1,709	▲ 279	
支 出 計	31,022	31,341	▲ 319	